

【報道関係各位】

2016年12月8日
一般財団法人 日本気象協会

日本気象協会の気象予報士と一般の方に調査を実施

2016年 今年の天気を表す漢字**気象予報士は「台」、一般の方は「雨」（3年連続）****tenki.jp ラボ vol.11 『2016年お天気総決算』を公開**

一般財団法人 日本気象協会(本社：東京都豊島区、会長：石川裕己、以下「日本気象協会」)は、天気予報専門サイト内の「tenki.jp ラボ(<http://www.tenki.jp/lab/>)」にて、2016年12月8日(木)から『2016年お天気総決算』を公開します。




※「今年の天気を表す漢字」を、日本に唯一という「気象」の神社『気象神社(氷川神社境内)』にて、したためていただきました。

『2016年お天気総決算』では、2016年の天気をふりかえるべく、日本気象協会所属の気象予報士のうち100名と全国にお住まいの一般の方500名に「今年の天気を表す漢字」「今年最も印象に残ったお天気ニュース」「2017年の天気に期待すること」の三つの調査を行い、集計した結果を発表します。

■今年の天気を表す漢字 気象予報士1位は台風の「台」、一般の方は「雨」が3年連続で1位に

2016年の天気を表す漢字			
気象予報士 トップ3		一般の方 トップ3	
1位	台 (21.0%)	1位	雨 (12.2%)
2位	雨 (6.0%)	2位	変 (11.8%)
3位	異、震 (5.0%)	3位	晴 (10.2%)

直近4年間の今年の天気を表す漢字		
	気象予報士	一般の方
2016年	台	雨
2015年	変	雨
2014年	災	雨
2013年	暑	荒

日本気象協会所属の気象予報士への調査では、2016年は台風に関する話題が多かったこともあり、台風の「台」が他とは大きく差をつけて1位に選ばれました。さらに、2位「雨」、3位「異」についても、台風を理由に選んでいる方が多い結果となりました。一般の方の結果を見てみると、2014年から3年連続となる「雨」が選ばれました。2014年、2015年は豪雨被害が主な理由で選ばれていたこ



とに対し、今年は台風による豪雨被害はもちろんですが、「雨の日が多かった」という意見が目立つ傾向にありました。

■「tenki.jp ラボ」に関して

「tenki.jp ラボ」では、天気や防災にまつわる情報を、意識調査や気象予報士の知恵、時節の話題などを絡め、より天気や防災に興味を持っていただくことを目的として情報発信を行っており、今回で11回目の発信となります。また、「tenki.jp ラボ」による『お天気総決算』の調査と発表は2013年からスタートし、今年で4回目になります。



tenki.jp ラボ

URL : <http://www.tenki.jp/labo/> (PC/スマホ対応)

2016年お天気総決算～tenki.jpラボVol.11 その1～今年の天気を表す漢字



日本気象協会所属のうち100名の気象予報士と、全国にお住まいの一般の方500名に「2016年 今年の天気を表す漢字」を聞いたところ、気象予報士の回答では「台」、一般は3年連続「雨」が1位に！

気象予報士の選んだ1位は「台」
日本気象協会所属のうち100名の気象予報士と、全国にお住まいの一般の方500名に「2016年 今年の天気を表す漢字」を聞きました。



日本気象協会所属の気象予報士への調査では、2016年は前年に続き結果が多かったこともあり、前年の「雨」が他とは大きく差をつけて1位に選ばれました。さらに、2位「雨」、3位「曇」についても、前年と同様に選んでいく方が多い結果となりました。

一般の方の結果をみると、2014年から3年連続となる「雨」が選ばれました。2014年、2015年は調査対象が全1世代に拡大していたことに対し、今年は年齢による調査結果はもちろんです。雨の日が多かったという意見が多く目立つ傾向にあります。

パソコンイメージ

2016年お天気総決算～tenki.jpラボ Vol.11 その1～今年の天気を表す漢字



日本気象協会所属のうち100名の気象予報士と、全国にお住まいの一般の方500名に「2016年 今年の天気を表す漢字」を聞いたところ、気象予報士の回答では「台」、一般は3年連続「雨」が1位に！

ポイント解説へ
✓ 気象予報士の選んだ1位は「台」
✓ 気象予報士、一般の方の選んだトップ3

気象予報士の選んだ1位は「台」
日本気象協会所属のうち100名の気象予報士と、全国にお住まいの一般の方500名に「2016年 今年の天気を表す漢字」を聞きました。



スマートフォンイメージ

気象予報士向け調査概要

【調査対象】 日本気象協会所属の気象予報士のうち 100 名
【調査方法】 インターネット調査
【調査期間】 2016年 11月 11日(金)～11月 21日(月)

一般の方向け調査概要

【調査対象】 全国の 10代-50代 男女 合計 500名
【調査方法】 インターネット調査(調査会社の登録モニター活用)
【調査期間】 2016年 11月 11日(金)～11月 17日(木)

■天気予報専門サイト「tenki.jp (てんきじえーびー)」 <http://www.tenki.jp>

日本気象協会が発表する気象情報を、Web サイト／スマートフォンアプリで無料提供している天気予報専門サービスです。年間ページビュー数は25億PV (Web ページ・スマートフォンアプリ合算での推定)。生活に欠かせない天気予報に加え、専門的な気象情報、地震・津波などの防災情報も確認できます。気象予報士が日々提供する「日直予報士」も人気コンテンツです。

以上

本リリースの情報を使用される際は「tenki.jp ラボ」調べのクレジットと
サイトリンク (<http://www.tenki.jp>) を両方記載してください。